



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

2

2011
FEBRUARY

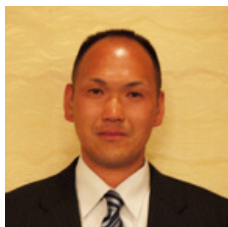
2月10日発行
第1巻 第6号 通巻6号

Bulletin
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 新約聖書 ヨハネによる福音書 7章37節、38節
イエスは立ち上がって大声で言われた。「渇いている人はだれでも、わたしのところに来て飲みなさい。わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおり、その人の内から生きた水が川となって流れ出るようになる。」

クラブ会長主題： 出会おう! 新たな自分に! ~楽しく! 熱く! 有意義に! クラブ会長: 高倉英理
国際会長主題： “Once More We Stand” 心新たに立ち上がろう 国際会長: 藤井寛敏 (東京江東クラブ)
アジアエリア会長主題： “Once More We Stand” 心新たに立ち上がろう アジアエリア会長: 高田一彦 (横浜クラブ)
西日本区理事主題： 『飛翔たとう ワイズスピリットを胸に』 西日本区理事: 仁科保雄 (京都キャピタル)
京都部部長主題： 『ワイズビジョンを、思いやりと共に』 京都部部長: 阪田民明 (京都グローバル)



変化は楽しい

宇佐美 賢一

ZEROクラブがチャーターして半年が経ちました。

一年ほど前にはまだキーメンバーと5名くらいだったでしょうか。

それが、今は毎週のように委員会や例会が続いていることに、あらためて驚きと楽しさを感じています。

一年前には想像できなかった状況が今は当たり前のようになり、その変化が、

ZEROクラブのメンバーの一人一人、そのご家族、

また全国のワイズメンの皆様によってもたらされたことを嬉しく思います。

色々なことが混じり合い・触れ合って、そして変化していくことの楽しさを改めて感じる毎日です。

いままでの経緯にとらわれず、一方では経験したことを生かしながら、

私自身も変化して成長していくことができると思います。

こうやって様々な変化が起きることは、それだけ一人一人が親しく・一生懸命

かかわり合うことがなければできないことだと思います。

なにに対しても無関心といわれるこの時世に、ワイズメンが自分の身の周りの人たちに

良い影響を与え、温かい社会への変化を進めることができれば楽しいですね。

高倉会長ファミリーとお餅つき 高倉家

平成22年12月26日(日)

きょうと～おおはら ***～。

行って来ました、高倉会長ファミリーのお餅つき。

年末の一日、お誘いに甘えて一家3人(私と嫁と6歳の娘)でノコノコと行ってみれば、息子さんや弟さん達のファミリー総勢10名以上が忙しくも楽しく動いておられました。

小さな子供達も役割分担してお餅を千切って丸めて賑やかなお餅つきです。臼と杵を使った人力のみで何と30kgもお餅を一日がかりでつくそうです。私もつき手を勧められましたがぎっくり腰の経験者のため丁重にお断りました。でも、高倉ファミリーの男達は皆さん遅しく、強く丹念につかれたお餅はとてきめ細かくて時間が経っても軟らかく、機械でつくられた市販のものとは明らかに違います。

街なかのマンション暮らしでは大勢で協力して餅つきをすることなど考えられず、大原の自然と家族親族の協力する姿は私の娘にとって大変貴重な経験になりました。

このような場に呼んで頂いた上にたくさんのお餅まで下さった高倉ファミリーの方々に紙面を借りてお礼申し上げます。

倉橋昭



1月第二例会 半期総会 ホテル日航プリンセス京都

平成23年1月27日(木)

半期総会。まさにその名の通りこの半期の総会でした。テーブルがコの字型に配置されていて全員顔を見合わず会議仕様。大人の世界って感じてました! みんなそれぞれ真面目に今までの報告、反省、これからの目標などを話し合いました。皆さんよく分からない方々も沢山いらっしゃると思いますが、それぞれ与えられた役割を一生懸命こなしておられたのが良くわかりました! 一体感のある例会でした!

岸田靖司



EMC・ブリテン合同委員会 きらきらひかる

平成23年1月19日(木)

上賀茂にある加茂川の見晴らしのいいアットホームで落ち着ききらきひかるにてEMC委員会とブリテン委員会を行いました。

みんなの家のようなこの店では、かまえず和やかに話はずみです。

やはりきらきらひかるの空間は特別に素晴らしい。

お料理も順々に旬のものを一番ひかるカタチで出していただいて皆笑顔満開。あまり飲めない僕もついとおかわりが過ぎてしまいました。(笑)

「ZEROクラブライフ」をおもしろくする委員会は、まず自分が人生で前向きに楽しくなにかをしていくためにもよき充電の時間となります。

中内基



1月第一新年例会 南禅寺菊水

平成23年1月13日(木)

菊水は太古の昔、父に連れられて行った記憶があり、懐かしさもあって参加してみました。

ほぼ半世紀ぶりに門をくぐって中に入ると、タイムスリップしたかのような空間が、今なおそこには広がっていました。建物や調度品、料理や什器のみならず、下足番や仲居さんの立ち振る舞いにいたるまで、一切の「変化」を拒み続けるがごとく、この地で脈々と営み続けられてきたに違いありません。「昔好き」の私としては、まさにわが意を得たり。

…と言いたいところではあったのですが、やっぱり「おっちゃん座り」は足が痛い。仲居さんたちもヴェテラン揃いではありましたが、もうちょっと何とかならんのかいな(ふ

えっ? そんな感想は聞いてない?

新春の舞は実に素晴らしかったですし、趣向を凝らしたビンゴも、大勢の方と知り合いになれて良かったです、はい。出来れば舞台上で野球拳がやりたかった(あふお

でも帰り際、クローク係?のおねえさんが、私の顔を一瞥しただけで、番号札を見るまでもなく、瞬時に、正しく、私のコートを差し出されたのが、あの日一番の感動でした。(退場!

佐古田正美



ハムのつぶやき A Little Message



こんなに小さいものなのに
大きな大きな
存在感じる時もある
不思議だね

おいしいものは
みんなでわけっこ …
楽しいことも
みんなでわけっこ …
そしたらね
幸せどんどんひろがるよ



メンバー 自己紹介



堂脇 武 *Douwaki Takeshi*

1963年11月2日鹿児島県薩摩川内市生まれ 性別 男
さそり座 AB型 ちなみに干支は「うさぎ」
好きな色はブルーと白、勝負色は赤、好きなアーティストは矢沢永吉
好きな言葉 「思念動画不消行現」(想いは必ず叶う)

三千年・イク子の長男として、愛情いっぱい育てられる。

子どもの頃は、わんぱくでガキ大将田舎という事もあり、周りは山と川に囲まれた自然の中で育ちました。勉強はそこそこに、友達と竹トンボや竹馬を自分で作ったり、野いちごや枇杷を取ったり、秘密基地を作ったりと遊びの天才だったように思います。

この頃の強烈な思い出(体験)が一つあります。九州の鹿児島はとにかく台風や洪水と天災が多く、幼稚園の頃だったと思いますが、台風で家の屋根が飛ばされ親子四人で押入れに隠れ、恐怖に震えながら過ごした事を今でも鮮明に覚えています。この事も今の仕事に繋がっているかも？

中学・高校は、一転して真面目で、素直・色白な優等生なタイプでした。この頃はやたらと親父が怖く逆らう事が出来なかった……
家を出たくて仕方なかった時期かも？

高校時代は、進学校だったこともあり、周りも自分も当然ながら大学に行くつもりでした。はじめて挫折を経験する事になるのですが、受験失敗、浪人生活に入る事に……

結局、二浪までさせてもらったのですが、大学進学を諦め京都の専門学校に行く事になりました。この時は本当に悔しかった！

何とか「故郷に錦を飾る」じゃないけど、一旗上げてやろうと思ったのがこの頃かな？

専門学校に通いながら、東映映画村でアルバイトをした事で、いろんな人との出逢いがあり、これからの自分の生き方を決めるキッカケになったと思います。また、接客や仕事の厳しさといろんな事を学び、大切な人との出逢いもここででした。

それから、ここで知り合った方に誘われ、企画・デザイン会社に就職する事になりました。ここで経験を積み27歳で独立。当時は、周りの反対もありましたが、意思を貫き通した事で、認めてもらい、その年に結婚、その後37歳で離婚し独身貴族を満喫後、やっと落ち着く場所を見つけ47歳で再婚……何より応援してくれる人がたくさんいてくれたからこそ、ここまでこられたのだと思います。

敵をつくらぬ事より、味方をたくさんつくる事が何より大切だと今更ながらに痛感しています。



藤井 隆 *Hujii Takashi*

【わたしの地図】

ローリングストーンズ・ジミーヘンドリックス・ザ・フー・シカゴ・ヤードバース・ウッドストック・はっぴいえんど・遠藤賢治
浅川マキ・フラワートラベリングバンド・マザーズオブインベンション・ピンクフロイド・中国女・俺たちに明日はない
明日に向かって撃て・男と女・サテリコン・天井桟敷の人々・悪名・続悪名・2001年宇宙の旅・イーグルライダー・卒業
スティービーワンダー・スタイリスティックス・ブルーマジック・マービンゲイ・グラディスナイト&ピッパ・近代麻雀
噂の真相・宝島・植草甚一・中村とうよう・井上陽水・マリワナ・ザ・ハーダー・ゼイカム・ボブマーリー・フェラ&アフリカ70
スターウォーズ・地獄の黙示録・長嶋茂雄・景山民夫・久保田麻琴と夕焼け楽団・山下達郎・マイケルジャクソン

アースウインド&ファイア・ボズスキャッグス・ジョージベンソン・渡辺貞夫・クルセイダース・イーグルス・ドゥービーブラザーズ・ジャクソンブラウン
デイブメイズン・スティリーダン・セシリオ&カポノ・マルチーニョダヴィラ・カルトウラ・ジルベルトジル・ガルコスタ・ドリーバルカイミ
ジョアンジルベルト・クララヌネス・パウリーニョダビオラ・ポルテラ・マンゲイラ・エスコラジサンバ・藤沢周平・宇江佐真理・山本一力
山本周五郎・馳星周・宮部みゆき・桂枝雀・スチャダラパー・ダッセントリオ・ベルビブデポー・ラリーケリー・ボーイズトゥーメン・キーススウット
スパイクリー・バリ島・ガムラン・ケチャ・マイルスデヴィス・ビルエヴァンス・チックコリア・ハービーハンコック・クリフォードブラウン・パドパウエル
ソニークラーク・ドナルドバード・エラフツジュラルド・サラボーン・ニーナシモン・ヘレンメリル・ソニーロリンズ・ジョンコルトレーン



中内 基 *Hajime Nakachi*

生まれ育った大阪枚方を離れ京都に上陸した23歳のぼくの持ち物は1台のオートバイだけだったが日本中を旅をして一番居心地のよかった京都に住んだのは十代の頃読んだ司馬遼太郎「竜馬がゆく」の影響も大きい。

仕事にしたかったデザインの事を考えるのに最適の地だと思った気持ちは今も変わらない。

いろいろな人に助けられ育ててもらった。教えていただくことばかりだった。

命を失いかけたことも3度あるが。

楽しい京都生活、あっという間に22年の月日がたった。

持ち物は増え続け、いったん最近不要な荷物も整理した。困ったことに反対に体重は20キロ増えた。

これからも京都で生きて行く。これからの残された命、自分に何ができるだろうか。



私の好きなひと時。それは山の上から下に見える雲、雲海を見る時です。

友人や子どもたちと一緒に、自然に触れつつも時には陰しく、長い道のりを楽しく歩きます。そしてその先の山の頂上の見晴らしの良さは勿論素晴らしいものがあります。加えて雲が、自分の下に見えて時にはより感動をします。自然の偉大さをあらためて感じる瞬間でもあります。

それは決して、飛行機から見る「雲海」では味わえるものではありません。あくまでも自分の足で、時には人と助け励ましあいながら歩いた後に見ることのできる「雲海」でしか感じることはできません。

この春も、多くの子どもたち、リーダーや専門学校の学生が巣立っていきます。YMCAの活動を通して、自分自身の足で歩いてきた青年が、社会と自分の可能性に期待を膨らませてとびたっていきます。それぞれの道の先には素晴らしい景色が待っていることを願っています。お支えいただきましたことに感謝しますとともに、引き続き、次に繋がります青年たちも、励まし育んでいただきますようお願いいたします。

京都YMCA総主事 神崎清一

1 2010年度 卒業生リーダー祝会のお知らせ

今年も多くの少年リーダーが社会に巣立とうとしております。YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる子供たちの大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後に活かされることを祈ってともに祝いたいと思います。

日 時 2011年3月13(日) 午後2時～5時30分
場 所 京都YMCA三条本館1階ロビー及びマナホール

3 京都YMCA平和のつどい 韓国併合100年に寄せて

その1 日本統治時代の教科書展
(朝鮮半島で使われた日本語の教科書展、内地で使われた教科書の並列展示)
3月14日～3月24日 京都YMCA 1階ロビーにて

その2 日韓平和セミナー
① 在日の生き方を通して学ぶ日本社会
講師 朴実氏
3月18日(金) 午後7時より
京都YMCA マナホール
② 日韓関係から見る東アジアの平和について(仮題)
-日韓の青年を交えてのパネルトーク-
講師 同志社大学教授 太田修氏
3月25日(金) 午後7時より
京都YMCA マナホール

主催 京都YMCA 平和の集い実行委員会



2 新年度プログラム募集

子どもたちのウエルネスプログラムの新年度参加者募集中です。ご参加をお待ちしております。

- ・スイミングスクール・体育活動
お申し込み・お問い合わせ ☎075-255-4709
- ・グローバルアウトドアクラブ
お申し込み・お問い合わせ ☎075-231-4388

4 京都YMCA第8回 発達障がい児理解セミナー

講師・講演
I.「学校現場での支援」
講師:二井 弘泰 [京都府立朱雀高等学校教諭]
II.「発達障害の支援はいつまで必要か～ “後手の対応” から主体的マネージメントへ」
講師:小谷裕実 [花園大学社会福祉学部臨床心理学科教授、小児科医]

日 時 3月5日(土) 午後1時30分～午後4時
場 所 ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室
参加費 1,500円

5 サバエキャンプ場 リトリートセンター夏期利用案内

自然いっぱい心が安らぐサバエキャンプ場・リトリートセンターでは夏期(7,8月)の受付を下記日程で行います。ご利用ください。

- ①サバエキャンプ場 30名以上 3月8日(火) 午前10時～
30名未満 3月9日(水) 午前10時～
 - ②リトリートセンター 30名以上 3月9日(水) 午前10時～
3月9日(水) 午後2時～
- リトリートセンター2011年4月～2012年3月まで(7,8月を除く)のご利用は只今受付中です



6 ボランティアセミナーのご案内

①『認知症』って何？「ぼけ」でも安心して暮らせる社会を
認知症と言う病気は、まだまだ正しく理解されることが少なく
身近な方がかかるまで、知る機会がないのが実情ではない
でしょうか。認知症って本当はどんな病気なのでしょう？
また、介護する人はどんな心構えでいたらよいのでしょうか？
まだまだ誤解の多い認知症という病気について、みていきましょう。

日 時 3月12日(土) 午後6時30分～8時30分
講 師 徳廣 三木子氏
(社団法人 認知症のひと家族の会 京都府支部 副代表)
場 所 京都YMCA(三条柳馬場)
参加費 お一人300円

②がん患者さんとそのご家族へ

第50回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。
この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、
患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合う
ための情報交換の場です。

日 時 3月19日(土) 午後7時～9時
場 所 京都YMCA(三条柳馬場)
参加費 お一人 300円(お茶代等)

※すべてのプログラムに関する
お問い合わせ・お申し込みは
☎ (075)231-4388 FAX (075)251-0970
E-mail: vb@kyotoymca.or.jp まで (1.2)

2月

HAPPY
BIRTHDAY!

お誕生日おめでとうございます!

7日 藤井隆
13日 佐古田正美

後記

今期はあと4号。発行できるか心配です。 熊本祐澁
花粉症の季節がやってきました。皆さん予対策はしておられるでしょうか?お氣をつけください。 波多野守一

〈強調月間〉TOF・CS・FF

■ 1月例会出席

第1例会	第2例会
メンバー 19/27名	メンバー 16/27名
ゲスト 2名	
メネット 3名	
コメント 3名	

月間出席者数 23名/月間出席率 85.2%

■ BF・EF・JWF

BF 0 pt
EF 0 pt
JWF 0 pt

■ ニコニコ

1月 10,500円
累計 83,400円

■ ファンド

1月 0円
累計 109,688円

会長 高倉英理
副会長 大西良樹
書記 宇佐美賢一
書記 田中光一
会計 野中修一
会計 井上晴雄